



よく生きよ

大仙市立大曲中学校
1年学年通信 No. 58
令和2年2月21日

大曲地域を知る 発表会から学ぶ その2

前号に引き続き、各クラスの代表が学んだこと、考えたことを紹介します。

5組 佐々木惇矢さん

今回の発表を通して、大曲の魅力や歴史、大曲の知られていないところなどをたくさん知ることができました。特に僕が訪問したような施設以外にも大曲の歴史に関する建造物や歴史的な物がたくさんあったため、県外の方などにアピールできると感じました。僕が訪問した施設でも自分と見たところや興味をもったところが違ったりしたので、僕の意見と照らし合わせたりできました。これから僕が新たに行きたい場所などもあったので、プライベートな時間を利用して行ってみたいと思います。

6組 細谷理人さん

発表会全体を通して、僕は大曲の花火のことはもちろん、観光のこと、災害が起きてしまった時のこと、大曲の人口のこと、大曲の自然のこと、大曲の文化のことなど、大曲の魅力についてたくさん知ることができました。また、それだけではなく、話すときの目線や声の大きさ、間の取り方、文章の上手な作り方なども知ることができたので、とても楽しかったです。文章の内容も十人十色で、それぞれ個性があり、聞いていて飽きなかったです。みんなの話を聞いてから、大曲の町を見たり、歩いたりするのがとっても楽しくなりました。「大曲って花火だけじゃないんだ!」と気付かされました。僕が次、いつか発表する機会があれば、代表の人の作文を参考にしたいです。

7組 高橋 健斗さん

自分では調べきれなかったことも代表の人の発表を聞いて知ることができました。特に5組の代表の鼓太郎さんは自分と同じところを調べていたのですが、自分以上のレポートを完成させて、発表できていたのがすごいなと思いました。大曲の歴史について、まだまだ知らないことがたくさんあると思います。代表の人の考えとそこには書いていない大曲の歴史を結び付けて、これからはいろいろな大曲を知っていけたらなと思います。

8組 近藤 柚希さん

みんな、様々、違う視点でみていたので、行った場所は同じでも発表は全然違ったので、おもしろかったです。声の大きさ、間の取り方、表情、声のトーン、速さなど、まだまだ改善すべきところがたくさんありました。今回のスピーチはほぼ、紙を見て発表しましたが、いつかは、見ないで、笑顔で、元気の良い声でスピーチができるようにしたいと思います。花火を作る手順、大曲の歴史、自然など、フィールドワークや発表会を通して、たくさん知ることができました。次、また、このような機会があれば、他の発表をよく聞き、よいところを取り入れて原稿を作って、完璧なスピーチができるように頑張っていきたいです。